



平成 30 年 4 月 27 日

各 位

会社名 株式会社メディネット
代表者名 代表取締役会長兼社長 木村 佳司
(コード番号:2370 東証マザーズ)
問合せ先 経営管理部長 落合 雅三
(TEL 045-478-0041)

平成 30 年 9 月期連結業績予想の修正および役員報酬減額に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 11 月 10 日に公表した平成 30 年 9 月期通期(平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)の連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 9 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり連結当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,970	百万円 △1,400	百万円 △1,384	百万円 △1,395	円銭 △12.88
今回修正予想(B)	960	△3,071	△3,108	△3,404	△29.36
増減額(B-A)	△1,010	△1,671	△1,724	△2,009	—
増減率(%)	△51.3%	—	—	—	—
(ご参考)前年同期実績(平成 29 年 9 月期)	1,704	△1,801	△1,745	△2,603	△27.24

2. 連結業績予想修正の理由

売上高については、特定細胞加工物製造委受託契約を締結している契約医療機関において、がん免疫細胞治療に係る市場環境の変化等により、患者数について前年同期と比較してほぼ半減したままの状況が続いており、その結果として売上高は前回発表予想に対して 1,010 百万円減(51.3%減)の 960 百万円となる見込みです。

損益面では、研究開発活動において Histogenics Corporation(所在地:米国マサチューセッツ州ウォルサム市)との間で締結したライセンス導入契約¹に基づく契約一時金 1,130 百万円の支払いが発生したことに加えて、売上減少に伴う利益の減少により、営業利益については前回発表予想に対して 1,671 百万円減の△3,071 百万円、投資事業組合運用損、為替差損等の営業外損益により、経常利益については、前回発表予想に対して 1,724 百万円減の△3,108 百万円となる見込みです。また、投資有価証券の売却益等の特別利益が発生した一方で、Argos 社の AGS-003 の開発中止に伴い同社への貸付金について貸倒引当金を計上したこと、構造改革を実施することに伴う費用を計上することにより、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表予想に対して 2,009 百万円減の△3,404 百万円となる見込みです。

なお、個別業績予想については、投資情報としての重要性が高くないと判断されるため期初より記載を省略しております。

3. 役員報酬の減額について

この度の業績予想の修正を真摯に受け止め、その経営責任を明確にするため、役員報酬の減額を以下のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

(1) 役員報酬減額の内容

代表取締役	月額報酬の50%を減額
取締役	月額報酬の40%を減額
執行役員	月額報酬の30%を減額

(2) 減額対象期間

平成 30 年 5 月から平成 30 年 12 月までの期間

以上

ⁱ 2017 年 12 月 21 日リリース <http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=tdnet&sid=1540940>
「ヒストジェニックス社と自己培養軟骨「NeoCart®」のライセンス契約を締結」